

## 千葉市文化芸術振興計画年次報告書(平成25年度実施状況及び平成26年度実施計画)【体系順】

## 基本施策1 文化芸術をはぐくむまちづくり

## (1)文化芸術の創造と発信

No.	最も特徴的な 施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成25年度実施実績	平成25年度目標	平成26年度実施計画	平成26年度目標	平成25年度 決算額(千円)		平成26年度 予算額(千円)		平成25年度 事業評価	備考
					市の関わり							市	市				
◎ 1	基本施策1 (1) ①	基本施策1(2)① 基本施策1(3)① 基本施策1(3)②	千葉市民芸術祭	千葉市文化連盟が市内各会場において行う、茶道華道・文芸・音楽・伝統芸能・演劇・美術などの活動に対して、広報の協力や負担金交付などの支援を行う。	その他 千葉市文化連盟	市民局 生活文化課・文化振興課	開催日程：開幕式典 2月16日(日) 各種行事 2月16日(日)～3月30日(日) 会場：千葉市民会館ほか市内8会場 内容：千葉市文化連盟に所属する団体が、茶道華道、文芸、音楽、伝統芸能、演劇、美術の6分野で計16行事を開催。また、今回初めて開幕式典を一般公開し、映像を使った事業の紹介と記念演奏会を開催した。 来場者数：38,267人	来場者数の増加 (平成24年度 40,433人)	開催日程：2月下旬～3月下旬 会場：千葉市民会館ほか市内各会場 内容：千葉市文化連盟に所属する団体が、茶道華道、文芸、音楽、伝統芸能、演劇、美術の6分野で計17行事を開催	来場者数の増加	市 3,950 その他 11,749 総事業費 15,699	市 4,017 その他 12,688 総事業費 16,705	B				
◎ 2	基本施策1 (1) ①	基本施策1(2)② 基本施策2(2)② 基本施策2(2)③ 基本施策2(2)④ 基本施策4(2)②	ベイサイドジャズ千葉	街の賑わい創出や活性化のため、ジャズストリートやワークショップ・コンサートなどのジャズイベントを開催(平成10年～)	(公財)千葉市文化振興財団・ベイサイドジャズ千葉実行委員会	市民局 生活文化課・文化振興課	ベイサイドジャズ千葉16回目の平成25年度は、デモンストレーション、ジャズトレイン、ジャズバレードなどをイベントを実施したほか、メインイベントとして、千葉市文化センターで「前夜祭コンサート」、JR千葉駅～中央公園・文化センター周辺、千葉みなとで「ジャズストリート」を実施した。 ・デモンストレーション(8月31日、9月22日・2回) 来場者計600人 ・ジャズトレイン(9月23日 1日2往復) 参加者計42人 ・ジャズバレード(9月22日) 来場者150人 ・前夜祭コンサート(10月4日)文化センター アートホール 来場者378人 ・ジャズストリート(10月5日) 中央公園周辺～千葉みなと(有料 16会場 来場者2,447人)(無料 8会場 来場者2,360人) ・ジャズヴォーカル講座(8～9月・全3回) 受講者39人 ・ふれあい音楽クリニック(8～9月・全3回) 参加生徒数51人 ・ふれあい音楽コンサート(10月5日) 来場者250人 ※市内の小・中・高校生を対象に、プロの音楽家による指導を行った後、ふれあい音楽コンサートで成果を発表した。 ・スターダストジャズ(9月21日 1日2回) 来場者計304人 総来場者数6,621人 ※10月5日(ジャズストリート)雨天のため入場者数が伸びなかった。	総来場者数：12,000人	中央地区(JR千葉駅～中央公園・文化センター周辺、千葉みなと)で実施するジャズストリートを中心に、各種ジャズイベントを開催する。 ・デモンストレーション(5月10日～9月27日・10回) イオンモール幕張新都心ほか ・ジャズトレイン(9月21日) 千葉モノレール車両内 ・ジャズバレード(9月) ・前夜祭コンサート(10月3日) 文化センター アートホール ・ジャズストリート(10月4日) 文化センターアートホールほか 有料・無料会場で開催 ・ジャズヴォーカル講座(8～9月・全3回) ・ふれあい音楽クリニック(9月・全3回) ・ふれあい音楽コンサート(10月4日) ※市内の小・中・高校生を対象に、プロの音楽家による指導を行った後、ふれあい音楽コンサートで成果を発表する。 ・スターダストジャズ(9月)	来場者数の増加	市 4,003 その他 6,996 総事業費 10,999	市 4,509 その他 8,771 総事業費 13,280	C				
◎ 3	基本施策1 (1) ①	基本施策2(1)① 基本施策2(1)②	美術館展示	優れた美術品の鑑賞機会を多くの市民に提供するため、来館者の希望や開催意義などを考慮しつつテーマを設定し、それに基づいた展示を行う。また関連する講演会や講座、イベントなどを開催する。	指定管理者 (財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課・文化振興課	企画展：「仙像半島―房総の美しき仏たち―」ほか5展覧会を実施 所蔵作品展：「高村光太郎の周辺」ほか4展覧会を実施 講演会など：企画展会期中を中心として、各種講演会、講座などを実施 展覧会総入場者数：185,234人	展覧会総入場者数：128,000人	企画展：「光琳を慕う―中村芳中」ほか6展覧会を実施 所蔵作品展：「春爛漫―千葉市美術館所蔵版画100選」ほか5展覧会を実施 講演会など：企画展会期中を中心として、各種講演会、講座などを実施	展覧会総入場者数：135,800人	市 153,184 その他 153,184 総事業費 153,184	市 134,328 その他 134,328 総事業費 134,328	A				
◎ 4	基本施策1 (1) ①		大道芸フェスティバルinちば(ちば大道芸の日)	中心市街地に複数のパフォーマンスポイントを配置し、大道芸人によるパフォーマンスを楽しめるイベントを開催する。 平成22年度より、千葉市は実行委員会より脱退。 (ちば大道芸の日) 毎月第4日曜日に、千葉銀座通りにおいて大道芸人によるパフォーマンスを楽しめるイベントを開催する。	実行委員会 後援	経済農政局 経済部 集客観光課	1. 開催日時：平成26年3月23日(日) 10:30～17:30 2. 開催場所：千葉中央公園、千葉銀座通り、千葉駅東口他 3. 参加者数：芸人21組 観客動員数 約26,300人 4. 開催概要：大道芸人による様々なパフォーマンスを披露	大道芸フェスティバルinちば開催	3月の開催に向けて調整中	未定	市 0 その他 不明 総事業費 不明	市 0 その他 不明 総事業費 不明	B				
◎ 5		基本施策1(1)① 基本施策1(1)③	文化施設連携事業(再掲)	※2(1)3参照(5ページ)													
◎ 6		基本施策1(1)①	鑑賞事業(再掲)	※2(1)8参照(5ページ)													
7		基本施策1(1)②	アーツステーションちばの設置・運営(再掲)	※5(1)2参照(12ページ)													
8		基本施策1(1)②	メディア芸術振興事業(再掲)	※2(2)17参照(7ページ)													

## (2)まちづくりと文化の連携

No.	最も特徴的な 施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成25年度実施実績	平成25年度目標	平成26年度実施計画	平成26年度目標	平成25年度 決算額(千円)		平成26年度 予算額(千円)		平成25年度 事業評価	備考
					市の関わり							市	市				
1	基本施策1 (2) ①		中央区ふるさとまつり	中央区区民ふれあい事業の一環として、お年寄りから子どもまで、幅広い年齢層が参加でき、各種団体及び町内自治会の交流や連帯意識を醸成することを目的として、区民による手づくりのまつりを開催する。	実行委員会 中央区ふるさとまつり実行委員会 補助金	中央区 地域振興課	平成25年度は荒天により中止となった。 ※参考(実施予定であった内容) 開催日：平成25年10月20日(日) 会場：中央公園及び周辺 大学生による企画演出の参画を継続、ホームタウンであるジェフユナイテッド千葉や商店との連携も引き続き行い、「中央区魅力再発見」のコンセプトを盛り込んだイベント構成を図る。 内容：中央公園ステージイベント、模擬店、他千葉の消費量全国一となっているものなどを絡めた企画。また、従来のイベントに追加して、「中央区の魅力再発見」をコンセプトに新たなイベントを追加。	来場者数の増加(120,000人) (平成24年度 118,000人)	従来のイベントに追加して、千葉ショッピングセンター(C-one)も参加し、中心市街地を活性化できるイベントを検討。また、大学生による企画演出の参画を継続し、ホームタウンであるジェフユナイテッド千葉や商店との連携も引き続き行う。 開催日：平成26年10月19日(日) 会場：中央公園及び周辺 内容：中央公園ステージイベント、模擬店、他千葉の消費量全国一となっているものなどを絡めた企画を計画。	来場者数の増加(120,000人) (平成25年度 中止) (平成24年度 118,000人)	市 3,100 その他 551 総事業費 3,651	市 3,230 その他 600 総事業費 3,830	—	平成25年度は荒天により中止となった。			

No.	最も特徴的な 施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成25年度実施実績	平成25年度目標	平成26年度実施計画	平成26年度目標	平成25年度 決算額(千円)		平成26年度 予算額(千円)		平成25年度 事業評価	備考
					市の関わり	補助金						市	その他	市	その他		
2	基本施策1 (2) ①		花見川区民まつり	花見川区内の各種団体の代表者等により花見川区民まつり実行委員会を組織し、まつりを開催する。 区民相互の協調と親睦・区民意識の醸成及び高揚を図り、地域社会の発展に寄与する。	実行委員会 花見川区民まつり 実行委員会	補助金	花見川区 地域振興課	開催日:平成25年10月27日(日) 会場:花島公園他 内容:文化的イベント、スポーツイベント、子どもイベント、フリーマーケット、ロードトレイン、模擬店、展示PRコーナー スタンブラリー、キャラクターとのふれあいを実施 入場者数 50,000人	入場者数の増加 (47,000人) (平成24年度 46,000人)	開催日:平成26年10月26日(日)<予定> 会場:花島公園他 内容:文化的イベント、スポーツイベント、子どもイベント、フリーマーケット、ロードトレイン、模擬店、展示PRコーナー スタンブラリー、キャラクターとのふれあいを実施	入場者数の増加 (51,000人) (平成25年度 50,000人)	市 3,150 その他 1,245 総事業費 4,395	市 3,150 その他 847 総事業費 3,997	A			
3	基本施策1 (2) ①	基本施策1(3)① 基本施策1(3)②	稲毛区民まつり	区民相互の協調と親睦、区民意識の醸成及び高揚を図り、地域の発展に寄与することを目的に、稲毛区内の各種団体による実行委員会と協力して「区民まつり」を開催する。	実行委員会 稲毛区民まつり 実行委員会	補助金	稲毛区 地域振興課	開催日時:平成25年10月20日(日) 午前9時10分~午後3時 会場:穴川コミュニティセンター他 内容:文化的イベント、体験イベント等 参加人数:6,000人 ※まつり当日は悪天のため規模を縮小して実施した。	来場者数の増加 (55,000人)	開催日時:平成25年10月19日(日) 午前9時10分~午後3時 会場:穴川中央公園他 内容:文化的イベント、子供イベント、体験イベント、スポーツイベント等	来場者数の確保 (49,000人)	市 3,780 その他 564 総事業費 4,344	市 3,780 その他 451 総事業費 4,231	C	まつり当日は悪天で会場の大部分が使用不可となったため。		
4	基本施策1 (2) ①		若葉区民まつり	若葉区内各種団体の代表者により組織された実行委員会が、区の特性を活かしたイベント(フリーマーケット、スポーツ大会、区民音頭の発表等)を区民一体となり実施する。 また、区の特性を活かした魅力あるまちづくりの推進、区民相互の交流やふれあいによる地域の活性化、区民意識の醸成及び高揚を図ることを目的として開催する。	実行委員会 若葉区民まつり 実行委員会	補助金	若葉区 地域振興課	開催日:平成25年11月3日(日) 会場 千城台公園 他 内容: (1)メイン会場 ・舞台プログラム ・子ども広場 ・フリーマーケット ・模擬店 ・公共団体等PR ・産直市 (2)スポーツイベント ・家族バレーボール大会 ・ソフトボール大会 ・ゲートボール大会 ・グラウンドゴルフ大会 来場者数:59,000人	来場者数:59,000人	開催日:平成26年11月2日(日) 会場 千城台公園 他 内容: (1)メイン会場 ・舞台プログラム ・子ども広場 ・フリーマーケット ・模擬店 ・公共団体等PR ・産直市 (2)スポーツイベント ・家族バレーボール大会 ・ソフトボール大会 ・ゲートボール大会 ・グラウンドゴルフ大会 来場者数:59,000人	市 3,230 その他 230 総事業費 3,460	市 3,230 その他 230 総事業費 3,460	B				
5	基本施策1 (2) ①		緑区ふるさとまつり	緑区内の各種団体の代表者で組織された実行委員会が、区民相互の協調と親睦、また、区民意識の醸成及び高揚を図ることを目的に、11月の第1日曜日に子どもからお年寄りまですべての人が気軽に参加できる手作りイベントを開催する。	実行委員会 緑区ふるさとまつり 実行委員会	補助金	緑区 地域振興課	・開催日:平成25年11月3日(日) ・会場:昭和の森 ・内容:ステージ 模擬店 フリーマーケット 行政団体等PR 軽スポーツ及び伝承遊び等(参加費:一部有料) 参加人数:51,000人	来場者数の増加 (52,000人) (平成24年度 50,000人)	・開催日:平成26年11月2日(日) ・会場:昭和の森 ・内容:ステージ 模擬店 フリーマーケット 行政団体等PR 軽スポーツ及び伝承遊び等(参加費:一部有料) 参加見込人数:53,000人	来場者数の増加 (53,000人) (平成25年度 51,000人)	市 3,000 その他 571 総事業費 3,571	市 3,000 その他 500 総事業費 3,500	B			
6	基本施策1 (2) ①	基本施策1(3)① 基本施策1(3)②	美浜区民フェスティバル	区民の区民意識の醸成を図り、区としての一体感をさらに高めるため、美浜区民フェスティバル実行委員会を組織して、幅広い年齢層の区民が参加可能な区民手作りの美浜区民フェスティバルを開催する。	実行委員会 美浜区民 フェスティバル 実行委員会	補助金	美浜区 地域振興課	第21回美浜区民フェスティバル ・日時 平成25年10月6日(日) ・会場 稲毛海浜公園 ・内容 フェスティバルバンド、太鼓、神輿、踊り、ダンス、模擬店、フリーマーケット、レクリエーションスポーツ(昔遊び・パン喰い競争・音楽劇等)、呈茶席 等 来場者数:65,000人	子どもからお年寄りまで気軽に参加できる区民手作りのイベントの実施 来場者数:64,000人	第22回美浜区民フェスティバル ・日時 平成26年10月5日(日) ・会場 稲毛海浜公園 ・内容 フェスティバルバンド、太鼓、神輿、踊り、ダンス、模擬店、フリーマーケット、レクリエーションスポーツ(昔遊び・パン喰い競争・音楽劇等)、呈茶席 等	子どもからお年寄りまで気軽に参加できる区民手作りのイベントの実施 来場者数:65,000人	市 3,060 その他 831 総事業費 3,891	市 3,060 その他 850 総事業費 3,910	B			
7	基本施策1 (2) ①		けやきコンサート	音楽演奏会「けやきコンサート」を通じて、市民に対し火災予防対策等についての認識の向上を図ることを目的として実施するもの。	市 主催		消防局 総務部 総務課	中央公園 2回 5月8日(水)・11月29日(金) 約100人 生涯学習センター 5回(8月2回公演) 1500人 7月10日(水)・8月14日(水)・10月9日(水)・11月13日(水)	消防音楽隊と市民のふれあう機会をつくり、より多くの市民に音楽を通じたコミュニケーションで火災予防普及を図る。 中央公園では、観客数50人 生涯学習センターでは、観客数300人の集客を目標とします。	年に6回、30分程度のコンサートを実施 中央公園 2回 5月7日(水)・11月28日(金) 生涯学習センター 4回 7月9日(水)・8月13日(水)・10月8日(水)・11月12日(水)	消防音楽隊と市民のふれあう機会をつくり、より多くの市民に音楽を通じたコミュニケーションで火災予防普及を図る。 中央公園では、観客数50人 生涯学習センターでは、観客数300人の集客を目標とします。	市 その他 総事業費 0	市 その他 総事業費 0	B			
8		基本施策1(2)①	千葉市民芸術祭(再掲)	※1(1)1参照 (1ページ)													
9		基本施策1(2)①	鑑賞事業(再掲)	※2(1)8参照 (5ページ)													
10		基本施策1(2)①	文化施設連携事業(再掲)	※2(1)3参照 (5ページ)													
11		基本施策1(2)①	文化ゼミナール事業(再掲)	※2(2)9参照 (6ページ)													

No.	最も特徴的な 施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成25年度実施実績	平成25年度目標	平成26年度実施計画	平成26年度目標	平成25年度 決算額(千円)		平成26年度 予算額(千円)		平成25年度 事業評価	備考
					市の関わり	補助金						市	市	市	市		
12	基本施策1 (2) ②	基本施策1(2)① 基本施策1(3)① 基本施策1(3)②	千葉の親子三代 夏祭り	千葉市を美しくする会が、市民意識・ふるさと意識の高揚を図るために、市民総参加のもと実施するまつり	その他 千葉市を 美しくする会	補助金	市民局 市民自治推進部 市民自治推進課	本祭り 日時:平成25年8月18日(日) 場所:中央公園・栄町通り・千葉銀座通り・ パルコ前中央一番街・きぼーるアトリウム・通町公園 内容:パレード、みこし・だし、よさこい、太鼓、千葉おどり他 人出:延33万人	人出の増加 本祭り34万人 (平成24年度 本祭り30万人)	本祭り 日時:平成26年8月17日(日) 場所:中央公園・栄町通り・千葉銀座通り・ パルコ前中央一番街・きぼーるアトリウム・通町公園 内容:パレード、みこし・だし、よさこい、太鼓、千葉おどり他	人出の増加 本祭り34万人 (平成25年度 本祭り33万人)	市 4,059 その他 9,064 総事業費 13,123	市 4,006 その他 10,020 総事業費 14,026	B			
13	基本施策1 (2) ②	基本施策2(2)① 基本施策2(2)②	千葉アート ネットワーク・ プロジェクト (千葉大学との 連携事業)	大学、美術館、商店街などの多岐にわたる様々な分野の団体が連携して、アーティストと市民が「アートと千葉の新たな結びつき」をとともに模索していくプロジェクト	実行委員会 千葉アートネット ワーク・プロジェ クト実行委員会		市民局 生活文化課 文化振興課	「アートからはじめる学校プロジェクト」を継続し、岡田裕子氏、山本高之氏と協力して二つプログラムを中心に実施した。その他、単発のイベントも複数実施した。鑑賞教育プログラムについては、昨年度の成果をふまえ、今年度は協力校の教員の積極的な参加を得ることができた。 プロジェクトルームでは、トークイベントのほか、今年度のプロジェクト全体に関する成果展示を行い、引き続き空間の活用につとめた。 一定の成果をあげた「アートからはじめる学校プロジェクト」は今年度で終了し、次年度は別のテーマに取り組みたい。	学校との連携プログラムでは、比較的協力が得られやすい小学校だけでなく、中学校とのプログラムも実現したい。 環境の整いつつあるプロジェクトルームについては、昨年度以上に利活用をすすめた。	平成26年度のテーマは、「人と人をつなぐ装置や仕組みを考える」とし、そのためのプログラムやイベントを行う。継続している鑑賞プログラムについても、このテーマを受けて、あらたな視点でとらえなおしたい。 千葉大学COC事業との連携により、海浜地区でのコミュニティ再生事業にも取り組む予定。アーティスト・住中浩史氏と協力し、地域住民を巻き込んだプロジェクトを展開したい。	学生中心の事業運営であったが、海浜地区での実施にあたり、地域住民が積極的に参加し、役割を持つ事業を目指したい。	市 その他 1,269 総事業費 1,269	市 その他 1,029 総事業費 1,029	B			
14	基本施策1 (2) ②	基本施策1(2)② 基本施策3(3)②	美浜だれでもどこでも アーティスト	区内のアマチュア演奏家等を発掘、登録し、区内各所でコンサートを開催することにより、アマチュア演奏家等に発表の場を提供し人材育成を図るとともに、区民に対して音楽を提供することにより地域の活性化を図る。	市 主催		美浜区 地域振興課	①アーティスト募集 ・区内のアマチュアアーティストを募集し区内人材の発掘、登録を行った。 ②コンサート開催 ・アマチュアアーティストにより、区内で無料コンサートを2回実施した。	コンサート開催(回数・場所未定)	①アーティスト募集 ・区内のアマチュアアーティストを募集し区内人材の発掘、登録を行う。 ②コンサート開催 ・アマチュアアーティストにより、区内で無料コンサートを実施する。	コンサート開催(回数・場所未定)	市 135 その他 総事業費 135	市 152 その他 総事業費 152	B			
15		基本施策1(2)②	ベイスайдジャズ千葉 (再掲)	※1(1)2参照 (1ページ)													
16		基本施策1(2)②	ちばミュージアム ウォーク(再掲)	※2(1)4参照 (5ページ)													
17		基本施策1(2)②	メディア芸術振興事業 (再掲)	※2(2)17参照 (7ページ)													
18	基本施策1 (2) ③		パラソルギャラリー	歩道上にパラソルを設置し、パラソル下の空間を「アートのスペース」として、出展者のギャラリーやパフォーマンス空間として活用する。	実行委員会 パラソルギャラ リー実行委員会	後援 補助金	都市局 都市部 まちづくり推進課 千葉都心整備室	開催日:平成25年10月5日(土)~平成25年10月6日(日)に実施 会場:中央公園プロムナード 内容:パラソルギャラリー 6日は夜間にも開催(5日は雨天の為、開催できなかった) パラソルギャラリーの他、スタンブラリー、キャンドル作り体験を実施 他のイベント(千夜夜夜、アースデイマーケットちば)と同時開催 出展者数:70組 来場者数:9,028人(2日間)	中心市街地に賑わいを創出するとともに、活性化イベントとして定着させたい 出展組数:60組	開催日:平成26年10月4日(土)~平成26年10月5日(日)に実施予定 会場:中央公園プロムナード 内容:パラソルギャラリー SNSを利用した情報発信を検討中	中心市街地に賑わいを創出するとともに、広報を充実させ、来場者数を増やしたい。 来場者数:10,000人(2日間)	市 120 その他 550 総事業費 670	市 120 その他 550 総事業費 670	B			
19	基本施策1 (2) ③		千葉市 都市文化賞	優れた都市景観の形成に寄っていると認められる建築物等を表彰することにより、景観形成と都市文化の向上を図り、魅力ある街づくりに資することを目的に行う。	市 主催		都市局 都市部 都市計画課	募集期間:平成25年7月~平成25年8月末日 応募総数 33件 選考部会:一次審査平成25年9月15日 二次審査平成25年10月20日 シンポジウム開催:平成25年12月19日 (表彰式:優秀賞9件、入選作品5件) (パネルディスカッション:優秀賞受賞作品の設計者等による作品コンセプトについて発表) 参加者:120名	魅力ある景観形成と都市文化の向上に対する意識の啓発と景観資源の発掘を目指す。 応募総数の増加 50件 シンポジウムの参加者 150名	募集期間:平成26年7月~平成26年8月末日 選考部会:平成26年9月~平成26年10月下旬 シンポジウム開催:平成26年12月頃	魅力ある景観形成と都市文化の向上に対する意識の啓発と景観資源の発掘を目指す。 応募総数の増加 50件 シンポジウムの参加者 150名	市 810 その他 810 総事業費 810	市 843 その他 843 総事業費 843	C	前年度と同様の告知を実施したが、不十分であった。		
20	基本施策1 (2) ③		チューリップ まつり	「花を育て、綺麗に咲かせること」で「人と人とのふれあいの輪」を広げ、学校と地域や家庭が協力して花を育てることにより地域社会の発展に寄与することを目的に、地域ボランティアの方々が実行委員となり4月にチューリップまつりを開催する。	その他 野馬の里委員会	後援 補助金	緑区 地域振興課	・チューリップまつり 開催日:平成25年4月21日(日) 会場:ふれあい広場「野馬の里」 内容:ステージ・模擬店・花摘み 参加人数:400人(天候不良のため、来場者が少なかった。) ・球根の植え付け(チューリップ) 実施日:平成25年11月8日 場所:ふれあい広場「野馬の里」 内容:近隣の小・中学校生徒・幼稚園児及びボランティアによる球根の植え付け作業 参加人数:約600人	近隣小・中学校と地域の結びつきをより密接にし、地域全体の発展に寄与する。 ・チューリップまつり (平成24年度 5,000人) ・球根の植え付け(チューリップ) (平成24年度 600人)	・チューリップまつり 開催日:平成26年4月20日(日) 会場:ふれあい広場「野馬の里」 内容:ステージ・模擬店・花摘み ・チューリップまつり (平成25年度 400人) (平成24年度 5,000人) ・球根の植え付け(チューリップ) (平成25年度 600人)	近隣小・中学校と地域の結びつきをより密接にし、地域全体の発展に寄与する。 ・チューリップまつり (平成25年度 400人) (平成24年度 5,000人) ・球根の植え付け(チューリップ) (平成25年度 600人)	市 1,000 その他 1,283 総事業費 2,283	市 800 その他 515 総事業費 1,315	C	*チューリップまつりについては、諸般の事情により平成26年度をもって事業を終了いたします。		
21	基本施策1 (2) ③	基本施策2(2)① 基本施策4(1)②	まちカフェライブ	区民で構成する実行委員会と協働で、区内の飲食店等を会場に演奏会を開催し、芸術文化を気軽に楽しんでもらうとともに、地域交流・活性化を推進する。	実行委員会 共催		緑区 地域振興課	・開催日:平成25年11月17日(日) ・会場:①ちばぎんおゆみ野ホール ②Cafe シェ・モア他6店舗 ・参加人数:1000人 ・内容 地元音楽愛好家等による演奏会を開催する。 ジャンルは、JAZZ、シャンソン、Pops、ギター、津軽三味線など		・開催日:平成26年11月 ・会場:①鎌取コミュニティセンター ②区内の飲食店 ・参加見込人数:1100人 ・内容 地元音楽愛好家等による演奏会を開催する。 ジャンルは、JAZZ、シャンソン、Pops、ギター、津軽三味線など	来場者数の増加 1,100人	市 233 その他 121 総事業費 354	市 397 その他 120 総事業費 517				

新規  
◎

(3) 伝統文化の継承・発展

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成25年度実施実績	平成25年度目標	平成26年度実施計画	平成26年度目標	平成25年度決算額(千円)		平成26年度予算額(千円)		平成25年度事業評価	備考
					市の関わり	後援						市	その他	市	その他		
◎ 1	基本施策1 (3) ①		郷土芸能公演会	神楽・お囃子等の市内に伝わる郷土芸能の公演会を行う。	その他 千葉市郷土芸能保存協会	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	開催日:平成26年3月9日(日) 場所:美浜文化ホール 内容:郷土芸能保存協会に属する団体の1年間の成果を発表した。 入場者数:253人	入場者の増加 (平成24年度 287人)	開催日:平成27年3月8日(日) 場所:美浜文化ホール 内容:郷土芸能保存協会に属する団体の1年間の成果を発表する。	入場者の増加	市 233 その他 79 総事業費 312	市 233 その他 79 総事業費 312	B				
◎ 2	基本施策1 (3) ①	基本施策1(3)② 基本施策2(2)③ 基本施策2(2)④	伝統文化振興事業	日本に古くから伝わる伝統芸能である、能、狂言等の普及と継承を目的に実施	指定管理者 アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 文化振興課	①創作狂言講座 伝統文化である狂言についての知識を身に付け、改めて狂言の魅力について再発見してもらう機会を提供する。(全4回) 日程:9月9日(月)、10月7日(月)、11月25日(月)、12月14日(土) 会場:文化センター 第1リハーサル室 受講者14人 ②創作狂言「はごろも かたり」 日程:12月15日(日) 料金:一般2,000円、高校生以下1,000円 会場:文化センター アートホール 入場者306人 ③郷土芸能普及事業 千葉市郷土芸能保存協会の協力のもと、地域に伝わる神楽、お囃子といった郷土芸能を鑑賞する機会を提供した。 日程:8月29日(土) 会場:千城台コミュニティセンター 1階多目的室 入場者35人	受講者数:15人 入場者数:298人 創作狂言 郷土芸能 150人	①能楽体験講座 伝統文化である能についての知識を身に付け、改めて能の魅力について再発見してもらう機会を提供する。(全5回) 日程:1~2月 会場:文化センター 第1リハーサル室 定員:30人 ②郷土芸能普及事業 千葉市郷土芸能保存協会の協力のもと、地域に伝わる神楽、お囃子といった郷土芸能を鑑賞する機会を提供する。 日程:7月5日(土) 会場:千城台コミュニティセンター 1階多目的室	受講者数:30人 郷土芸能:100人	市 0 その他 1,939 総事業費 1,939	市 0 その他 670 総事業費 670	B				
◎ 3		基本施策1(3)① 基本施策1(3)②	千葉市民芸術祭(再掲)	※1(1)1参照(1ページ)													
◎ 4		基本施策1(3)① 基本施策1(3)②	稲毛区民まつり(再掲)	※1(2)3参照(2ページ)													
◎ 5		基本施策1(3)① 基本施策1(3)②	美浜区民フェスティバル(再掲)	※1(2)6参照(2ページ)													
◎ 6		基本施策1(3)① 基本施策1(3)②	千葉の親子三代夏祭り(再掲)	※1(2)12参照(3ページ)													
7	基本施策1 (3) ②		市の花「オオガハス」の系統保存	平成24年度の開花60周年を契機に千葉公園において、オオガハスの系統保存を行う。	市 主催	都市局 公園緑地部 緑政課	オオガハスの栽培育成を引き続き行うとともに、分根により、栽培鉢を増設(3基)した。	栽培育成管理 ・プランター6基	平成25年度に続き、オオガハスの栽培育成を行うとともに、分根により、栽培鉢をさらに増設(3基)する。	栽培育成管理 ・プランター9基	市 186 その他 186 総事業費 186	市 186 その他 186 総事業費 186	B				
8	基本施策1 (3) ②		郷土芸能の後継者養成	地域の郷土芸能を伝承する千葉市郷土芸能保存協会に属する団体が、神楽をはじめお囃子・獅子舞等の後継者を養成する。	その他 千葉市郷土芸能保存協会 後援 補助金	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	千葉市郷土芸能保存協会加盟団体(12団体)がそれぞれ後継者育成事業を行った。 参加者数:1,943人	参加者数の増加 (平成24年度参加者 2,568人)	千葉市郷土芸能保存協会加盟団体(12団体)がそれぞれ後継者育成事業を行う。	参加者数の増加	市 240 その他 412 総事業費 652	市 240 その他 412 総事業費 652	B				

基本施策2 文化芸術に親しむ市民の裾野の拡大

(1) 文化施設の魅力向上

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成25年度実施実績	平成25年度目標	平成26年度実施計画	平成26年度目標	平成25年度決算額(千円)		平成26年度予算額(千円)		平成25年度事業評価	備考
					市の関わり	後援						市	その他	市	その他		
1	基本施策2 (1) ①		ミュージアムトライアングル連携事業	郷土博物館、美術館、科学館の3つのミュージアムが連携しネットワークを強化することで、文化に触れやすく楽しめる環境づくりを推進する。	市 主催	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	・展示、講座、ワークショップ等におけるネットワークの強化 ・郷土博物館、美術館、科学館の3館の入館チケット持参者に対して、相互割引を行った。 ・広報課配信の千葉市メールマガジンの「ミュージアム情報」に相互割引の案内と各館のイベント情報を掲載した。 (平成25年度利用者 327人)	ミュージアムトライアングル連携事業等の一体的な展開による利用者の増加(平成24年度304人)	・展示、講座、ワークショップ等におけるネットワークの強化 ・郷土博物館、美術館、科学館の3館の入館チケット持参者に対して、相互割引を行った。 ・広報課配信の千葉市メールマガジンの「ミュージアム情報」に相互割引の案内と各館のイベント情報を掲載した。	ミュージアムトライアングル連携事業等の一体的な展開による利用者の増加(平成26年度340人)	市 その他 総事業費 0	市 その他 総事業費 0	A				
2	基本施策2 (1) ①	基本施策2(1)②	美浜コンサートシリーズ	市民の皆様へ上質のエンターテイメントをお楽しみいただく。親子向けの童謡コンサート、シニア向けの歌声コンサートから本格的な室内楽コンサートに至るまで、幅広い年代・客層に提供。	指定管理者 アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 文化振興課	美浜コンサートシリーズ ①NHK交響楽団メンバーによる第5回定期演奏会 音楽と絵本によるコンサート「スーホの白い馬」 会場:美浜文化ホール 音楽ホール 日時:10月18日(金)15:00~19:00 出演:山岸努(NHK交響楽団/千葉市芸術文化新人賞)ほか 料金:昼公演 大人1,000円 子供500円 夜公演 2,500円 入場者数:258名 美浜プロアーティスト公演 ②徳間ジャパン「新春花ざかり歌い初め」 会場:美浜文化ホール メインホール 日時:1月25日(土)13:00~ 出演:北原ミレイほか 料金:無料 入場者数:301名	入場者数:500人 1公演あたり250人	①美浜コンサートシリーズ NHK交響楽団メンバーによる第6回定期演奏会 日程:8月 会場:美浜文化ホール 音楽ホール 料金:未定 ②美浜プロアーティスト公演 三遊亭好楽落語会 日程:1月11日(土) 会場:美浜文化ホール メインホール 料金:2,700円	①250名 ②300名	市 0 その他 684 総事業費 684	市 0 その他 1,600 総事業費 1,600	A				

No.	最も特徴的な 施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成25年度実施実績	平成25年度目標	平成26年度実施計画	平成26年度目標	平成25年度 決算額(千円)	平成26年度 予算額(千円)	平成25年度 事業評価	備考
					市の関わり	市の関わり									
3	基本施策2 (1) ①	基本施策1(1)① 基本施策1(1)③ 基本施策1(2)① 基本施策2(1)②	文化施設連携事業	文化センター、若葉文化ホール、美浜文化ホールそれぞれのホールの特性を活かした事業を展開し地域の文化の創造拠点としての文化振興を実施	指定管理者 アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 文化振興課	①マエストロの旅Vol.3 ジャンルを問わず巨匠(マエストロ)と呼ばれた芸術家の功績を称えるトリビュートイベントを実施した。 内容:クラシック音楽 ・ルロイ・アンダーソン 若葉文化ホール(7月13日)入場者121人 ・モーツァルト 文化センター アートホール(9月14日)入場者218人 ・オードリー・ヘップバーン 美浜文化ホール 音楽ホール(10月3日)入場者126人 メインホール(10月4日)入場者313人 ②6区市民文化祭 アーティストバンクに登録されているアーティストを活用して文化センターで開催。若葉文化ホールでは、若葉ゆかりのアーティストによる公演を実施する。美浜文化ホールでは、千葉市芸術文化新人賞による舞台公演を開催。 ・第2回若葉芸能フェスティバル 若葉文化ホール(10月19日、20日)入場者1,036人 ・千葉市6区市民文化祭 アートクラフトVol.2 文化センター アートホール(11月10日) 出演者120人 入場者272人 ・千葉市6区市民文化祭「千葉魂2」 美浜文化ホール メインホール(3月7日、8日) 入場者848人	①入場者延べ540人 ②入場者延べ1,000人	①マエストロの旅Vol.4 ジャンルを問わず巨匠(マエストロ)と呼ばれた芸術家の功績を称えるイベントを実施する。 内容:和の文化 ・和太鼓 若葉文化ホール(9月19日) ・古賀政男 文化センター(1月下旬) ・未定 美浜文化ホール(11月) ②6区市民文化祭 アーティストバンクに登録されているアーティストを活用して文化センターで開催。若葉文化ホールでは、若葉ゆかりのアーティストによる公演を実施する。美浜文化ホールでは、千葉市芸術文化新人賞による舞台公演を開催。 ・第4回若葉芸能フェスティバル(10月18日、19日) ・千葉市6区市民文化祭アートクラフトVol.3(12月7日) ・千葉市6区市民文化祭 美浜文化ホール(3月)	①入場者延べ540人 ②入場者延べ1,000人	市 550 市 495	9,466 10,921	A		
4	基本施策2 (1) ①	基本施策1(2)② 基本施策2(1)② 基本施策2(2)① 基本施策4(2)④	ちばミュージアム ウォーク	市内文化施設(千葉市美術館、千葉市科学館、千葉市立郷土博物館)のネットワークを活用した文化事業を開催することによって、中心市街地に賑わいを創出した。	その他 (公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課 文化振興課	文化施設のネットワークを推進するため、美術館で開催する企画展「仏像半島一房総の美しき仏たち」にあわせ、ちばミュージアムウォーク「仏像～その時代～」と題し、同展の内容に関連したイベントを開催する。 ①プレイベント 4月13日(土) 会場:千葉モノレール千葉駅2階コンコース 出演:美炎(馬頭琴奏者)ほか 料金:無料 来場者150人 ②メインイベント 4月20日(土) ・千葉市美術館ほか5会場イベント(11事業)を開催 来場者956人 ・スタンプラリー(郷土博物館～美術館～科学館) 参加者521人 ・文化ガイドツアー 参加料500円 参加者66人 ③落語会・講演会・映画上映会 5月4日(土・祝) 会場:千葉市文化センター アートホール 料金:無料 来場者280人	スタンプラリー参加者1,000人	文化施設(千葉市文化センター、千葉市美術館、千葉市科学館、千葉市立郷土博物館)のネットワークを推進するため、「ちばミュージアムウォーク」を開催する。 ①プレイベント 10月下旬 ・街歩きガイドツアー ・ミュージアム探検隊(千葉市美術館、千葉市科学館、千葉市立郷土博物館) ②落語 de ウォーク 11月1日(土) 会場:千葉市文化センター アートホール、千葉市美術館講堂、千葉市科学館プラネタリウム、きぼーるアトリウム、千葉市立郷土博物館展望室	来場者数1,000人	市 1,300 市 1,500	33 675	B		
5		基本施策2(1)① 基本施策2(1)②	美術館展示 (再掲)	※1(1)3参照 (1ページ)											
6	基本施策2 (1) ②	基本施策2(1)①	美浜アート レクチャー なるほど! Theライブ	様々な芸術ジャンルに焦点をあて、レクチャー形式のワークショップとライブ演奏を組み合わせた新しい試みのコンサートを実施する。ジャズ、落語、日本舞踊、クラシックなどの分野で活躍し、美浜文化ホールとなじみの深いアーティストを講師・出演者に迎え、様々な音楽の醍醐味を新発見していただく。	指定管理者 アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 文化振興課	アートレクチャーなるほど! Theライブ 「Let's HULA! 真冬に楽しむワラの世界」 日程:1月18日(土)14:00～ 会場:美浜文化ホール メインホール 出演:SANDII ビリー諸川 ヒデ・カニモク他 料金:2,500円 入場者数202名 ※入場者数は目標に達しなかったが、市民フラスカール70人の参加もあり、大いに盛り上がった。	入場者数: 1公演あたり300人	アートレクチャーなるほど! Theライブ 日時:9月 会場:美浜文化ホール メインホール 出演:未定 料金:未定	入場者数:250名	市 0 市 0	832 800	B		
7	基本施策2 (1) ②		美術品の収集	1.房総ゆかりの作品、2.近世から近代の日本画版画、3.現代美術という収集基本方針に沿って、美術館の所蔵品として良質な美術品の収集をおこなう。なお美術品の収集にあたっては、外部の学識者で組織される千葉市美術品等収集審査会において審査を受ける。	市 主催	市民局 生活文化課 文化振興課	千葉市美術品等収集審査会の審査を経て、下記のとおり作品を収集した。 購入作品:1件 評価額計:8,400,000円 寄贈作品:57件 評価額計:11,650,000円 寄託作品:72件 評価額計:115,640,000円	美術館の収蔵作品に相応しい良質な美術品を収集する。	情報収集に努め良質な美術品を収集できるように調査、交渉する。	美術館の収蔵作品に相応しい良質な美術品を収集する。	市 158 市 212	0 212	A		
8	基本施策2 (1) ②	基本施策1(1)① 基本施策1(2)① 基本施策2(1)①	鑑賞事業	優れた舞台芸術や人気の舞台芸術を低廉な価格にて提供し、市民の鑑賞の機会を提供するとともに、千葉市の文化振興を図っていく。	指定管理者 アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 文化振興課	①千葉市民会館開館40周年記念事業「2013映画音楽の旅」 須川展也と山形由美による映画名曲コンサート 日程:平成25年9月1日(日) 会場:千葉市民会館大ホール 料金:3,500円 入場者468人 ②千葉市民会館開館40周年記念事業 第46回千葉市定期演奏会 東京フィル交響楽団によるクラシックコンサート 日程:平成26年2月1日(土) 会場:千葉市民会館大ホール 料金:4,500円 入場者721人 ③千葉市民会館開館40周年記念事業「桂歌丸独演会」 日程:平成26年2月5日(水) 会場:千葉市民会館大ホール 料金:3,500円 入場者759人	①入場者897人 ②入場者795人 ③入場者897人	①フォレストコンサート 日程:平成26年5月2日(金) 会場:千葉市民会館大ホール 料金:3,500円 ②ベギー葉山&菅原洋一コンサート 日程:平成26年9月10日(水) 会場:千葉市民会館大ホール 料金:3,500円 ③未定 日程:平成26年月日〇 会場:千葉市民会館大ホール 料金:3,500円	①入場者850人 ②入場者850人 ③入場者850人	市 0 市 0	9,721 6,958	B		

(2)参加型・体験型活動の推進

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	平成25年度実施計画	平成25年度目標	平成26年度実施計画	平成26年度目標	平成25年度		平成26年度		平成25年度事業評価	備考
					市の関わり						決算額(千円)	予算額(千円)				
1	基本施策2 (2) ①		市民参加促進事業 (事業の一部該当: 歴史探索ウォーキング)	いずみグリーンビレッジ事業の推進にあたり、計画地域内にある美しい自然・歴史・文化等をより多くの方に再認識してもらうために開催する。 (自然については「自然観察会」を実施)	市  主催	経済農政局 農政部 農政センター 農業経営支援課	年度内開催(1回) 参加人数30人 開催日10月3日 コース 若葉区旦谷町・谷当町周辺の歴史探索	年度内開催(1回) 参加人数20人	年度内開催(1回) 参加募集人数20人を予定 開催時期及びコースは調整中	年度内開催(1回) 参加人数20人	市 21 その他 0 総事業費 21	市 28 その他 0 総事業費 28	A			
2		基本施策2(2)①	新人賞フォローアップ事業(再掲)	※3(2)2参照 (10ページ)												
3		基本施策2(2)①	まちカフェライブ(再掲)	※1(2)21参照 (3ページ)												
4		基本施策2(2)①	ちばミュージアムウォーク(再掲)	※2(1)4参照 (5ページ)												
◎5		基本施策2(2)②	小・中学生のためのオーケストラコンサート(再掲)	※3(1)3参照 (9ページ)												
◎6	基本施策2 (2) ②	基本施策2(2)① 基本施策3(1)①	小・中・特別支援学校鑑賞教育推進事業	バスでの送迎と鑑賞プログラムの設置により、学校団体の利用を促し、子どもたちに美術鑑賞の機会を用意する。	指定管理者 (財)千葉市教育振興財団  指定管理料	市民局 生活文化課 若葉部 文化振興課	市内20校を対象に実施。 特別支援学級の受け入れについては、本事業では小学校1校の協力を得て実施した。 * 中学校(特別支援学級)については本事業以外(自主来館による鑑賞プログラムへの参加)で1校実施した。	多様な子どもたちの鑑賞をサポートできるよう、態勢づくりにつとめたい。 (市内20校を対象に実施予定)	市内20校を対象に実施予定。 昨年度に引き続き、特別支援学級の受け入れも行う。	ボランティアスタッフの増員により、よりきめ細やかな対応を目指し、多様な子どもたちの鑑賞をサポートできるよう、態勢づくりにつとめたい。 (市内20校を対象に実施予定)	市 その他 1,156 総事業費 1,156	市 その他 1,188 総事業費 1,188	B			
◎7		基本施策2(2)② 基本施策2(2)③ 基本施策2(2)④	ベイサイドジャズ千葉(再掲)	※1(1)2参照 (1ページ)												
◎8		基本施策2(2)②	千葉アートネットワーク・プロジェクト(千葉大学との連携事業)(再掲)	※1(2)13参照 (3ページ)												
9	基本施策2 (2) ③	基本施策1(2)① 基本施策2(2)④	文化ゼミナール事業	市民参加による舞台芸術の体験、学習する機会を設けて、地域住民による舞台芸術の創造、発信を行っていく。	指定管理者  アートブレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 若葉部 文化振興課	①舞台セミナー 日程:7月14日(日)~8月11日(日)、全8回 会場:文化センター 受講者18人 ②子ども育成プログラム「こどものための落語会」 日程:8月9日(金) 会場:市民会館小ホール 入場者180人 ③ホールで思いっきり練習してみよう 日程:9月27日(金)、10月4日(金) 会場:若葉文化ホール 参加団体7団体 ④若葉アーティストコンサート 会場:若葉文化ホール ・森田日記ジャンソンコンサート(9月7日) 入場者351人 ・WAKABA DANCE CHALLENGE Vol.3(11月16日) 入場者350人 ⑤舞台芸術体験教室 ・篠笛講座 日程:5月11日(土)~6月30日(日) 全6回 会場:若葉文化ホール第1リハーサル室 受講者12人 ・ダンス講座 日程:1月19日(日)~3月16日(日) 全5回 会場:若葉文化ホール第1リハーサル室 受講者数:18人 ⑥若葉芸能フェスティバル 日程:10月19日(土)、20日(日) 会場:若葉文化ホール 参加団体:10団体	①受講者数:20人 ②入場者数:250人 ③参加団体:各回5団体 ④入場者数:延べ750人 ⑤受講者数:各回20人 ⑥参加団体:各回5団体	①舞台セミナー 日程:1月 会場:千葉市民会館 定員:30人 ②子ども育成プログラム「おやこで楽しむパントマイム」 日程:8月1日(金) 会場:市民会館小ホール ③ホールで思いっきり練習してみよう 日程:9月26日(金)、10月3日(金) 会場:若葉文化ホール ④若葉アーティストコンサート 会場:若葉文化ホール 日程:6月~10月 全3回 ⑤舞台芸術体験教室 ・ダンス講座 全9回 日程:6月~8月 会場:若葉文化ホール 第1リハーサル室 定員:37人 ⑥若葉芸能フェスティバル 日程:10月18日(土)、19日(日) 会場:若葉文化ホール	①受講者数:20人 ②入場者数:250人 ③参加団体:各回5団体 ④入場者数:延べ850人 ⑤受講者数:37人 ⑥参加団体:各回5団体	市 0 その他 3,997 総事業費 3,997	市 0 その他 4,750 総事業費 4,750	B			
10	基本施策2 (2) ③	基本施策2(2)①	千葉市民文化大学	専門的、体系的、継続的な講座を8学科実施する本講座と、本講座の冬休みに行う冬季集中講座によって市民の高い学習意欲に応える。	指定管理者  アートブレックス ちば事業体  共催	市民局 生活文化課 若葉部 文化振興課	・本講座 受講者1,743人 16学科各10回(計160回) 前期 5月14日~8月6日 後期 9月3日~12月11日 ・特別講座Ⅰ 体験講座 ①「健康寿命とロコモティブ症候群」(3月5日) 受講者75人 ②「司馬遼太郎の書いたこと・書かなかったこと・書けなかったこと」(3月5日) 受講者143人 ③「中央アジアの今~入門編~」(3月14日) 受講者127人 ・特別講座Ⅱ ステップアップ講座 ①「平家物語」(1月9日・16日・23日) 受講者152人 ②「三大改革と江戸時代の都市改革」(1月29日・2月5日・12日) 受講者151人 受講者計2,391人(応募者3,094人)	①応募者数 2,500人 ②受講者数 2,420人	・本講座 募集人数1,920人 16学科各10回(計160回) 前期 5月~8月 後期 9月~11月 ・特別講座Ⅰ 体験講座 募集人数 各140人 3学科各1回 2~3月実施予定 ・特別講座Ⅱ ステップアップ講座 募集人数 各140人 2学科各3講座 12~1月実施予定 ・特別講座Ⅲ ちば知る講座 募集人数 各140人 1学科3回 1月実施予定	①応募者数 2,500人 ②受講者数 2,420人	市 0 その他 15,365 総事業費 15,365	市 0 その他 16,846 総事業費 16,846	B			

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成25年度実施実績	平成25年度目標	平成26年度実施計画	平成26年度目標	平成25年度決算額(千円)		平成26年度予算額(千円)		平成25年度事業評価	備考
					市の関わり							市	市				
11	基本施策2 (2) ③	基本施策2(2)①	千葉市 ことぶき大学校	ことぶき大学校は、高齢化が進んでいく社会実情にあって、高齢者等が変化する社会環境の中で必要とされる知識・技能を自らで習得するとともに、日頃の学習の成果をボランティア活動に生かしたり、仲間づくりを行うなど、高齢者等の生きがいづくりと地域の活性化を図るための学習と活動の場を提供する。	指定管理者	社会福祉法人千葉市社会福祉事業団	保健福祉局 高齢障害部 高齢福祉課	【ボランティア実践コース】 内容:福祉健康学科(地域活動リーダー養成講座、介護の理論と実習、地域活動実習など) 園芸学科(果菜・葉根菜の作型と品種、野菜生産学習、花の栽培、花壇づくりなど)  【創造活動コース】 内容:美術学科(日本・西洋美術史、デッサンの基礎理論と実習、油彩画の基礎理論と実習など) 陶芸学科(作陶の基礎理論と実習・素土の歴史、成形の技法など)  授業日数:年間28日 卒業生数: 【ボランティア実践コース】福祉健康学科54人、園芸学科57人 【創造活動コース】美術学科29人、陶芸学科:27人  【多世代交流講座】 内容:学生と小学生との世代間交流を目的とした講座を実施する。 開催日:陶芸教室 7月末の2日間 ×2コース 各日とも2時間 陶芸教室 11月末 2時間 会場:陶芸教室 ことぶき大学校教室 陶芸教室 富田都市農業交流センター 参加者数:陶芸教室 小学生:述べ119人 学生:述べ125人 園芸教室 小学生:述べ48人 学生:述べ60人  【自主事業】 内容:自主事業 高齢者福祉の推進に資することを目的とした講座や市民を対象とした公開講座を実施する。 参加者数:10講座 495人	【ボランティア実践コース】 入学者数: 福祉健康学科60人、園芸学科60人  【創造活動コース】 入学者数: 美術学科60人、陶芸学科60人  【多世代交流講座】 参加者数: 陶芸教室 小学生36人、学生36人 園芸教室 小学生30人、学生30人  【自主事業】 参加者数:延べ240人	【ボランティア実践コース】 内容:福祉健康学科(地域活動リーダー養成講座、介護の理論と実習、地域活動実習など) 園芸学科(果菜・葉根菜の作型と品種、野菜生産学習、花の栽培、花壇づくりなど)  【創造活動コース】 内容:美術学科(日本・西洋美術史、デッサンの基礎理論と実習、油彩画の基礎理論と実習など) 陶芸学科(作陶の基礎理論と実習・素土の歴史、成形の技法など)  授業日数:年間28日 卒業生数: 福祉健康学科90人(30人×3クラス)、園芸学科60人(30人×2クラス) 美術学科30人(30人×1クラス)、陶芸学科:30人(30人×1クラス)  【多世代交流講座】 参加者数: 陶芸教室 小学生36人、学生36人 園芸教室 小学生30人、学生30人  【自主事業】 参加者数:延べ240人	市	20,698	市	23,245	B		
					主催 指定管理料			【ボランティア実践コース】 入学者数: 福祉健康学科90人、園芸学科60人  【創造活動コース】 入学者数: 美術学科30人、陶芸学科30人  【多世代交流講座】 参加者数: 陶芸教室 小学生36人、学生36人 園芸教室 小学生30人、学生30人  【自主事業】 参加者数:延べ240人	【ボランティア実践コース】 入学者数: 福祉健康学科90人、園芸学科60人  【創造活動コース】 入学者数: 美術学科30人、陶芸学科30人  【多世代交流講座】 参加者数: 陶芸教室 小学生36人、学生36人 園芸教室 小学生30人、学生30人  【自主事業】 参加者数:延べ240人	その他	8,640	その他	5,400	総事業費			29,338
12	基本施策2 (2) ③	基本施策2(2)② 基本施策2(2)④ 基本施策3(1)①	文化ふれあい振興事業	青少年及び市民がより身近なところで文化芸術活動に参加できる機会の提供や、文化芸術に親しむ市民の裾野の拡大につながる芸術文化活動への参加の機運を醸成し、本市の芸術文化の振興を図る。	その他	(公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	①Love DANCE Live in CHIBA 2013 前年度好評であったストリートダンスを継続して実施した。 ・ワークショップ 日程:7月14日～8月29日(全11回) 会場:文化センター 第2リハーサル室 他 受講者 64人 ・公演 日程:8月30日(金) 会場:市民会館大ホール 入場者 435人  ②ちばサンドアート&ミュージックフェスタ ・親子砂像教室 日程:9月14日(土) 会場:稲毛海浜公園 出会の滝前広場 参加者31組 103人 ・シンボル砂像「アリオン像」展示 日程:9月14日(土) 会場:稲毛海浜公園 出会の滝前広場 制作:保坂俊彦(彫刻家) 来場者2,900人 ※9月15日(日)は雨のため中止	①受講者数60人 入場者数650人  ②参加者数100人 入場者数500人	①こどもミュージックプロムナード ・こみゆぶるin幼稚園、保育園 園児を対象に6回(幼稚園3回、保育園3回)実施する。講師はアーティストバンクちば登録アーティストとし、1回で完結とする。音楽の楽しさを体験してもらう機会を提供する。 日程 5月～9月 6回 会場 各幼稚園、保育園 ・こみゆぶるin文化センター 園児を対象に親子で楽しめるコンサートを実施する。 日程 11月8日(土) 会場 文化センター アートホール 出演 東京フィル、アーティストバンクちば登録アーティスト  ②ちばサンドアート&ミュージックフェスタ ・親子砂像教室 日程:9月13日(土) 会場:稲毛海浜公園 出会の滝前広場 定員:100名程度 ・メインイベント 日程:9月13日(土)・14日(日) 会場:稲毛海浜公園 野外音楽堂 シンボル砂像展示 日程:9月13日(土)・14日(日) 会場:稲毛海浜公園 出会の滝前広場	市	4,336	市	2,500	A		
					共催 補助金			参加者数100人 入場者数3000人	【多世代交流講座】 参加者数: 陶芸教室 小学生36人、学生36人 園芸教室 小学生30人、学生30人  【自主事業】 参加者数:延べ240人	【多世代交流講座】 参加者数: 陶芸教室 小学生36人、学生36人 園芸教室 小学生30人、学生30人  【自主事業】 参加者数:延べ240人	その他	4,320	その他	585			総事業費
13	基本施策2 (2) ③	基本施策2(2)② 基本施策2(2)④ 基本施策3(1)①	文化ふれあい振興事業 (ワンコインコンサート)	青少年及び市民がより身近なところで文化芸術活動に参加できる機会の提供や、文化芸術に親しむ市民の裾野の拡大につながる芸術文化活動への参加の機運を醸成し、本市の芸術文化の振興を図る。	その他	(公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	ワンコインコンサート 身近な場所で気軽にプロの演奏を聴く機会として、ワンコインで楽しめるコンサートを3回実施した。  第1回「元気の出る民謡に親しもう!!」 日時:12月21日(土)開演14:00 会場:千城台コミュニティセンター 1階多目的室 入場料:500円 出演:横川雅数(唄)、村松大(津軽三味線)ほか 入場者数:186人  第2回「親子で楽しむお話しコンサート」 日時:1月26日(日)開演14:00 会場:穴川コミュニティセンター 1階多目的室 入場料:500円 出演:井上よしこ(Key)、相澤静(朗読) 入場者数:21人  第3回「1960年代のポップスを楽しもう!!」 日時:2月23日(日)開演14:00 会場:幕張コミュニティセンター 3階ホール 入場料:500円 出演:RIKA&ザ・ランチボックス 入場者数:92人  総入場者数299人	入場者数1,200人	ワンコインコンサート 地域の交流拠点施設である各区コミュニティセンター等を会場として、気軽に立ち寄り聴くことのできる500円のワンコインコンサートを月1回のペースで12回実施する。12回のうち、6回は子育て世代対象にした内容で実施し、6回は一般対象にした内容で実施する。  日程:4～3月 12回 1回のコンサート時間は90程度とする。 会場:各区コミュニティセンター等 定員:各会場 100名程度出演 出演:アーティストバンクちば登録アーティスト ほか	市	0	市	900	A		
					共催 補助金			入場者数1,200人	【多世代交流講座】 参加者数: 陶芸教室 小学生36人、学生36人 園芸教室 小学生30人、学生30人  【自主事業】 参加者数:延べ240人	【多世代交流講座】 参加者数: 陶芸教室 小学生36人、学生36人 園芸教室 小学生30人、学生30人  【自主事業】 参加者数:延べ240人	その他	512	その他	480			総事業費
14	基本施策2 (2) ③	基本施策2(2)② 基本施策2(2)④ 基本施策3(1)①	子ども演劇教室・公演	舞台芸術を体験・学ぶことを通じて、芸術文化の楽しさを感じ、21世紀を担う芸術文化の振興を支える人材の育成を図る。	指定管理者	アートブレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	25年度は、(財)地域創造の助成を受けて、子ども演劇教室を実施した。 ちば青少年ミュージカル「ドリーム・ドリーム」 ・演劇教室 受講者60人 日程:5月12日～8月6日(全15回) 会場:千葉市文化センター スタジオ1 受講料:25,000円 ・発表公演 入場者424人 日程:8月10日(金) 会場:千葉市文化センターアートホール 入場料:一般2,000円、高校生以下1,000円	受講者数40人 入場者数350人	26年度も引き続き(財)地域創造の助成を受けて、子ども演劇教室を実施する。 ちば青少年ミュージカル「笑顔の向こうに」 ・演劇教室 定員60人 日程:5月10日～8月19日(全15回) 会場:千葉市文化センタースタジオ1 受講料:25,000円 ・発表公演 入場予定者624人 日程:8月21日(木) 会場:千葉市民会館大ホール 入場料:一般2,000円、高校生以下1,000円	市		市		A		
共催	受講者数40人 入場者数624人	【多世代交流講座】 参加者数: 陶芸教室 小学生36人、学生36人 園芸教室 小学生30人、学生30人  【自主事業】 参加者数:延べ240人	【多世代交流講座】 参加者数: 陶芸教室 小学生36人、学生36人 園芸教室 小学生30人、学生30人  【自主事業】 参加者数:延べ240人	その他	3,910	その他	5,103	総事業費	3,910	総事業費	5,103						
15	基本施策2 (2) ③		美術館講座 (市民美術講座)	美術品についての理解を進め、美術館をより楽しむための講座。学芸員が中心となって、スライドを用いながらわかりやすく説明する。	指定管理者	(財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	美術館館長による講座など10回を開催した。(参加者909人)	参加者数:600人 (各回60人)	美術館館長による講座など10回を開催	参加者数:600人 (各回60人)	市		市		A	
指定管理料	参加者数:600人 (各回60人)	【多世代交流講座】 参加者数: 陶芸教室 小学生36人、学生36人 園芸教室 小学生30人、学生30人  【自主事業】 参加者数:延べ240人	【多世代交流講座】 参加者数: 陶芸教室 小学生36人、学生36人 園芸教室 小学生30人、学生30人  【自主事業】 参加者数:延べ240人	その他	0	その他	0	総事業費	0	総事業費	0						

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成25年度実施実績	平成25年度目標	平成26年度実施計画	平成26年度目標	平成25年度決算額(千円)	平成26年度予算額(千円)	平成25年度事業評価	備考
					市の関わり										
16	基本施策2 (2) ③	基本施策2(2)④	舞台芸術創造事業	公募により市民を募集して、舞台芸術の技術を習得すると共に、プロとの交流を深めながら、新たな千葉文化の創造を発信していく。	指定管理者 アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 文化振興課	①大人ののためのゴスペル教室 日程:9月5日～11月7日 全5回 講師:杉本智孝、長谷川由里香 受講料:6,300円 受講者38人 ※成果発表会は、千葉市6区市民文化祭で実施 ②6区市民文化祭 ・千葉市6区市民文化祭アートクラフト(11月10日) 出演:18組 120人 入場者:272人	①受講者数:30人 ②入場者数:100人	ベリーダンス教室 日程:7月 全4回 講師:CHII 受講料:4,200円 定員:25人	受講者数:25人	市 0 市 0 その他 253 総事業費 253	市 0 市 0 その他 121 総事業費 121	A		
17	基本施策2 (2) ③	基本施策1(1)② 基本施策1(2)②③ 基本施策3(1)①	メディア芸術振興事業	将来の文化を担う子どもや若者を主な対象として、映像メディアを中心としたメディア芸術に関する人材育成、普及啓発などの事業を実施することにより、本市の芸術文化の振興を図る。	実行委員会 千葉市メディア芸術振興事業実行委員会	市民局 生活文化課 文化振興課	平成26年度開始事業のプレイベントを開催した。 ①動画で体験!スペースアドベンチャー 開催日:3月30日(日) 10:00～17:00 会場:きぼーる1階アトリウム 内容:子どもを対象とした映像作品の制作を体験できるワークショップ 参加者:42組120人(うち子ども65人) ②映像×音楽イベント「THEATER Q」 開催日:3月30日(日) 19:00～19:45 会場:科学館7階プラネタリウム 内容:プラネタリウムのドームに写し出される様々な映像とギターや電子楽器を使った生演奏がコラボレーションした、これまでにない映像×音楽イベント 入場料:大人500円 高校生300円 小中学生100円 来場者:180人	①受講者数:30人 ②入場者数:100人	新しい若者の芸術文化に対する支援の取組みとして映像メディアに着目し、「体験・学習」「人材育成」「普及啓発」を3つの柱とする映像イベントを開催する。 ①子ども向け映像体験イベント 開催日:平成27年1月頃 会場:きぼーる 内容:子どもを対象とした映像作品の制作を体験できるワークショップ ②映像ワークショップ 開催日:平成27年1月～2月頃 会場:文化センター 内容:クリエイター志望の若者を対象とした映像ワークショップ ③メディアアート作品の上映 開催日:平成27年1月～2月頃 会場:きぼーる他 内容:最新の映像メディアを活用した普及啓発イベント	①参加者120人 ②参加者120人 ③来場者1,200人	市 2,095 市 7,000 その他 100 総事業費 2,195	市 7,000 市 1,000 その他 8,000 総事業費 8,000			
24		基本施策2(2)③ 基本施策2(2)④	伝統文化振興事業(再掲)	※1(3)2参照(4ページ)											
18	基本施策2 (2) ④	基本施策2(2)① 基本施策2(2)②	ちばZOOフェスタ	動物・動物園をテーマとした文化芸術活動の発表の場を提供し、新しい動物園利用方法の提案の場とする。	実行委員会 ちばZOOフェスタ実行委員会	都市局 公園緑地部 動物公園管理課	開催日:11月9日(土)～10日(日) 2日間 会場:園内各所 内容:市民参加による動物・動物園に関する下記カテゴリの文化芸術活動の発表 ・ギャラリー部門(写真、絵画、各種クラフト作品の個展ブース貸し) ・パフォーマンス部門(演劇、音楽他各種パフォーマンス) ※当日参加 アニマルコスプレコンテスト(平成25年度 期間中入場者数:4,072人)	入場者数の増加(平成24年度 期間中入場者数:8,549人) 参加作品の内容充実	開催日:11月8日(土)～9日(日) 2日間 会場:園内各所 内容:市民参加による動物・動物園に関する下記カテゴリの文化芸術活動の発表 ・ギャラリー部門(写真、絵画、各種クラフト作品の個展ブース貸し) ・パフォーマンス部門(演劇、音楽他各種パフォーマンス) ※当日参加 アニマルコスプレコンテスト	入場者数の増加(平成25年度 期間中入場者数:4,072人) 参加作品の内容充実	市 2,000 市 1,500 その他 2,000 総事業費 2,000	市 1,500 市 1,500 その他 1,500 総事業費 1,500	C		
19	基本施策2 (2) ④	基本施策2(2)①	ちば市国際ふれあいフェスティバル	外国人市民と市民の交流の場を創出するとともに、国際交流・国際協力団体相互の連携を図る。また、世界の国々や異文化の存在を肌で感じてもらい、国際交流・国際協力への興味・関心を高めてもらう。	その他 ちば市国際ふれあいフェスティバル運営協議会	総務局 市長公室 国際交流課	開催日:平成26年2月9日(日) 会場:Qiball 内容: ①出展イベント 各団体の活動紹介、パザール、世界の料理紹介・販売、体験コーナーなど ②ステージイベント 世界の民族楽器、民族舞踊など 来場者数:600人(大雪のため)	事業の運営を通じ、国際交流、国際協力団体相互の連携を深める。 来場者数:2,000人	開催日:平成27年2月8日(日) 会場:Qiball 内容: ①出展イベント 各団体の活動紹介、パザール、世界の料理紹介・販売など ②ステージイベント 世界の民族楽器、民族舞踊など	事業の運営を通じ、国際交流、国際協力団体相互の連携を深める。 来場者数:2,000人	市 289 市 306 その他 289 総事業費 289	市 306 市 306 その他 306 総事業費 306	C		
20	基本施策2 (2) ④	基本施策2(2)①	男女共同参画センターまつり	千葉市男女共同参画週間の期間中に、男女共同参画に向けた活動をしている市民団体及び男女共同参画センターを利用活動している団体や一般の方々などの交流と活動発表の場として、講座や講演会、展示などのイベントを開催する。	指定管理者 公益財団法人千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課 男女共同参画課	開催日:平成25年12月14日(土)・15日(日) 会場:千葉市男女共同参画センター 内容:男女共同参画センターまつりを開催(男女共同参画センター主催企画及び市民企画) 来場者数:3,679人 主催:公益財団法人千葉市文化振興財団、千葉市男女共同参画センターまつり実行委員会(千葉市共催)	来場者数の増加(平成24年度 3,817人)	開催日:平成26年12月13日(土)・14日(日) 会場:千葉市男女共同参画センター 内容:男女共同参画センターまつりを開催(男女共同参画センター主催企画及び市民企画) 来場者数:4,000人(見込み) 主催:公益財団法人千葉市文化振興財団、千葉市男女共同参画センターまつり実行委員会(千葉市共催)	来場者数の増加(平成25年度 3,679人)	市 1,078 市 1,283 その他 1,078 総事業費 1,078	市 1,283 市 1,283 その他 1,283 総事業費 1,283	B		
21	基本施策2 (2) ④	基本施策2(2)③	市民による第九特別演奏会	市民団体が主体となり、公募出演者とともに第九演奏会を開催し、市民に鑑賞機会を提供する。(3年ごとに実施)	その他 千葉市音楽協会	市民局 生活文化課 文化振興課	3年に1度の事業のため実施せず(前回平成24年度実施)	—	3年に1度の事業のため実施予定なし(前回平成24年度)	—	市 0 市 0 その他 0 総事業費 0	市 0 市 0 その他 0 総事業費 0	—	3年に1度実施(前回平成24年度)	
22	基本施策2 (2) ④	基本施策4(2)②	ちば・まちなかステージ	千葉市におけるアマチュアミュージシャンやストリートパフォーマーの支援・発掘のための事業として、発表の機会を提供し、多くの市民に周知するとともに、千葉市全体の更なる芸術文化振興を図る。	その他 (公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課 文化振興課	①ちば・まちなかステージin稲毛海浜公園 会場:野外音楽堂(稲毛海浜公園内) 日程:9月14日(土) 出演者5組 来場者560人 ※9月15日(日)は雨のため中止 ②ちば・まちなかステージin中央公園 会場:中央公園特設ステージ 日程:10月6日(日) 出演者11組 来場者1,680人	①公演観覧者300人 ②公演観覧者500人	①ちば・まちなかステージ(1回目) 会場:中央公園特設ステージ 日程:10月6日(日) 演奏:ストリートミュージシャンほか ②ちば・まちなかステージ(2回目) 会場:そごう千葉店正面入口前広場 日程:11月2日(日) 演奏:ストリートミュージシャンほか	①公演観覧者300人 ②公演観覧者500人	市 1,295 市 1,342 その他 0 総事業費 1,295	市 1,342 市 1,342 その他 0 総事業費 1,342	A		
23		基本施策2(2)④	文化ゼミナール事業(再掲)	※2(2)9参照(6ページ)											
25		基本施策2(2)④	舞台芸術家登録制度(アーティストバンク)(再掲)	※3(2)2参照(10ページ)											

新規◎



基本施策3 文化を創造する人材の育成

(1) 子どもの文化芸術活動の充実

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成25年度実施実績	平成25年度目標	平成26年度実施計画	平成26年度目標	平成25年度決算額(千円)		平成26年度予算額(千円)		平成25年度事業評価	備考
					市の関わり							市	市	市	市		
1	基本施策3 (1) ①		明るい選挙啓発作品の募集	ポスター・標語・書き初めの選挙啓発作品を募集して、入賞作品を展示することにより、明るい選挙と投票率の向上を呼びかける。	市 明るい選挙推進協議会	選挙管理委員会事務局	募集期間:5月7日～9月6日(ポスター・標語) 11月18日～1月10日(書き初め) 展示場所:本庁・各区役所・生涯学習センター(全8か所) 展示期間:53日	展示場所:9か所 展示期間合計:80日	募集期間:5月頃～9月頃(ポスター・標語) 11月頃～1月頃(書き初め) 展示場所:各区役所等 展示期間:1か所あたり5日程度	展示場所:8か所 展示期間合計:60日	市 228 その他	市 216 その他	228	216	B		
2	基本施策3 (1) ①		こころの劇場	市内のホールにて、小学生を対象にミュージカルの鑑賞会を実施	その他 劇団四季	教育委員会事務局 学校教育部指導課	実施日:5月9日(木)、10日(金) 3公演 会場:千葉県文化会館 計 5200人が鑑賞した。	来場者数:5,200人		実施日:5月21日(火)、22日(水) 4公演 会場:千葉県文化会館	来場者数:6,300人	市 0 その他	市 995 その他	0	995	B	平成25年度までは劇団四季が全額負担をしていたが、H26年度より会場借用料、附帯設備使用料を市で負担する。
3	基本施策3 (1) ①	基本施策2(2)① 基本施策2(2)②	小・中学生のためのオーケストラコンサート	市内のホールにおいて小・中学生のためのオーケストラの演奏会等を実施する。	その他 千葉市管弦楽団	教育委員会事務局 学校教育部指導課	実施日:平成26年2月8日(土)・9日(日) 5公演 会場:千葉市民会館 観客数:7,324人 合唱参加校児童335人 計2,659人が参加鑑賞した。	来場者数:4,900人		実施日:平成27年2月14日(土)・15日(日) 5公演 会場:千葉市民会館	来場者数:4,900人	市 168 その他	市 168 その他	168	168	C	公演当日の降雪のため、交通機関の運休等があり、来場者が少なかった。
4	基本施策3 (1) ①		未来への夢を育む音楽芸術体験教室	伝統音楽や声楽、器楽演奏の鑑賞および体験活動を通して音楽文化への理解を深め、我が国や諸外国の芸術文化へのグローバルな視野を広げるとともに、子どもたちの情操を育てる。	市	教育委員会事務局 学校教育部指導課	市内中学校6校でオーケストラ、10校で邦楽、4校で能楽、さらに6校で声楽の演奏会を開催した。	オーケストラは6校で開催する。邦楽は10校で開催する。能楽は4校で開催する。声楽は6校で開催する。計26校での開催をめざします。	市内中学校の体育館等に、邦楽、能楽、声楽、オーケストラの演奏家を招いて、体験教室と鑑賞会を実施する。中学生が、音楽芸術をより身近に感じられるように配慮し、大規模校については、学年単位で実施する。	オーケストラは6校で開催する。邦楽は10校で開催する。能楽は4校で開催する。声楽は6校で開催する。計26校での開催をめざします。	市 7,090 その他	市 7,303 その他	7,090	7,303	B		
◎5		基本施策3(1)①	小・中・特別支援学校鑑賞教育推進事業(再掲)	※2(2)5参照(6ページ)													
◎6		基本施策3(1)①	文化ふれあい振興事業(再掲)	※2(2)11参照(7ページ)													
◎7		基本施策3(1)①	子ども演劇教室・公演(再掲)	※2(2)12参照(7ページ)													
◎8		基本施策3(1)①	メディア芸術振興事業(再掲)	※2(2)12参照(7ページ)													

(2) 芸術家の発掘と育成

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成25年度実施実績	平成25年度目標	平成26年度実施計画	平成26年度目標	平成25年度決算額(千円)		平成26年度予算額(千円)		平成25年度事業評価	備考
					市の関わり							市	市	市	市		
1	基本施策3 (2) ①		千葉市芸術文化新人賞	選考委員会を経て選ばれた千葉市にゆかりのある新進芸術家を表彰する。	市	市民局生活文化課文化振興課	・受賞候補者の推薦を募集(6月3日～8月30日) ・選考委員会を2回開催 ・受賞者を発表 ・授賞式を実施 ・推薦件数:40件	推薦件数の増加(平成24年度 27件)	・受賞候補者の推薦を募集(6月2日～8月29日) ・選考委員会を2回開催 ・受賞者を発表 ・授賞式を実施	推薦件数の増加(平成25年度 40件)	市 1,420 その他	市 1,425 その他	1,420	1,425	A		
2	基本施策3 (2) ②	基本施策2(2)① 基本施策4(2)② 基本施策4(2)③	新人賞フォローアップ事業	千葉市芸術文化新人賞受賞者を対象とした支援事業	その他 指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団	市民局生活文化課文化振興課	①Chibaニューフェイスミニコンサート 主催:(公財)千葉市文化振興財団 ・山田貴子トリオ(11月16日) 土気あすみが丘プラザ 来場者80人 ・山岸努&ニューフィル千葉(12月8日) イオン稲毛店 来場者300人 ・佐野友紀(1月25日) 三陽メディアプラザミュージアム 来場者180人 ・黒木雪音&東フィル(3月30日) 打瀬公民館 来場者75人 ②新人賞受賞者出演イベント「千葉魂2」 主催:アートプレックスちば事業体 日程:3月7日(金)、8日(土) 会場:美浜文化ホール メインホール 入場者848人 ③NHK交響楽団メンバーによる第5回定期演奏会 音楽と絵本によるコンサート「スーホの白い馬」 主催:アートプレックスちば事業体 日時:10月18日(金)15:00～ 19:00～ 会場:美浜文化ホール 音楽ホール 入場者数:昼132人 夜126人	①各公演観覧者200人 ②入場者数300人	①Chibaニューフェイスミニコンサート 主催:(公財)千葉市文化振興財団 日程:7月～12月(全4回) 会場:市内商業施設等 出演:新人賞受賞者、東京フィルほか ②新人賞受賞者出演作品 主催:アートプレックスちば事業体 日程:3月14日、15日 会場:美浜文化ホール メインホール ③NHK交響楽団メンバーによる第6回定期演奏会 主催:アートプレックスちば事業体 日時:8月 会場:美浜文化ホール 音楽ホール	①各公演観覧者200人 ②入場者数300人 ③入場者数130人	市 1,335 その他	市 1,315 その他	7,599	8,624	A		
3	基本施策3 (2) ②	基本施策2(2)④ 基本施策5(2)②	舞台芸術家登録制度(アーティストバンク)	舞台芸術家の活動支援と市民への鑑賞機会拡充を目的に、千葉市にゆかりのある舞台芸術家を登録、紹介する制度	指定管理者 アートプレックスちば事業体	市民局生活文化課文化振興課	アーティストのイベント情報等をHPで紹介するとともに、登録アーティストによる自主公演を実施した。 ①アーティストバンク 登録アーティスト:142件 実施公演数:50回 ②アマチュア・アーティストバンク 登録アーティスト:30件 実施公演数:15回	①登録アーティスト100人 実施公演数40回 ②登録アーティスト30人 実施公演数10回	登録アーティストを更に充実し、アーティストのイベント情報等をHPで紹介するとともに、登録アーティストの活躍の場を確保する。 ①アーティストバンク 登録アーティスト:160件 実施公演数:60回 ②アマチュア・アーティストバンク 登録アーティスト:40件 実施公演数:20回	①登録アーティスト160件 実施公演数60回 ②登録アーティスト40件 実施公演数20回	市 0 その他	市 0 その他	0	0	A		

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成25年度実施実績	平成25年度目標	平成26年度実施計画	平成26年度目標	平成25年度決算額(千円)	平成26年度予算額(千円)	平成25年度事業評価	備考
					市の関わり	指定管理料									
4	基本施策3 (2) ②		アトリウムコンサート	千葉市にゆかりのある優れた音楽団体・音楽家や、将来音楽家を目指している学生などに演奏する場を提供するとともに、年間を通して継続的なコンサートを行い、市民が気軽に本物の音楽に触れる機会を提供することで、千葉市の文化の活性化を図る。また、これにより音楽を通じた生涯学習活動の推進を図るとともに、豊かな市民生活の一助とする。	指定管理者 千葉市教育振興財団グループ	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	やすらぎのアトリウムコンサート(年4回) ①平成25年6月2日(日) 出演:金野、谷川瑠美、堤伶子 ②平成25年10月20日(日) 出演:CHILDFOOD(森光弘、臼田圭介) ③平成25年12月7日(土) 出演:三原愛里、松島奈穂 ④平成26年3月16日(日) 出演:永井利枝、本間修治 *場所はすべて生涯学習センター 入場者数計 949人	来場者数:各回300人 (平24年度合計 1,102人)	やすらぎのアトリウムコンサート(年4回) ①平成26年6月7日(土) 出演:ヴァイオリン廣川智、ピアノ今田陽子 ②平成26年9月21日(日) 出演:ソプラノ松本薫、ピアノ篠原栄子 ③平成26年12月6日(土) 出演:カウンターテナー松村稔之 他未定 ④平成27年3月14日(土) 出演:テロ花澤春香 他未定 *場所はすべて生涯学習センター	市 市 その他 総事業費	277 277	市 市 その他 総事業費	240 240	B	
5	基本施策3 (2) ②		千葉市議会 議場コンサート	千葉市の地域文化の創造と市議会が市民にとってより身近で親しみやすいものとするため、第1回定例会開会日に議場に演奏会を開催する。	市 主催 委託料	議会事務局 総務課	千葉市芸術文化新人賞受賞者によるコンサートを開催 「千葉市議会議場コンサート2014」 日程:第1回定例会開会日 開会前 場所:千葉市議会本会議場 一般入場者数:80人	一般入場者数:92人(定員)	千葉市芸術文化新人賞受賞者によるコンサートを開催 「千葉市議会議場コンサート2015」 日程:第1回定例会開会日 開会前 場所:千葉市議会本会議場	市 市 その他 総事業費	300 300	市 市 その他 総事業費	300 300	B	

(3)文化芸術ボランティアの育成

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成25年度実施実績	平成25年度目標	平成26年度実施計画	平成26年度目標	平成25年度決算額(千円)	平成26年度予算額(千円)	平成25年度事業評価	備考	
					市の関わり	指定管理料										
1	基本施策3 (3) ①		文化ボランティア登録制度	市民による文化ボランティアを登録し、アートプレックスちば事業体主催等の事業運営に協力する制度。主に公演時のオモテ方(受付、座席案内等)に従事していた。	指定管理者 アートプレックスちば事業体	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	アートプレックスちば事業体の主催事業を中心に、公演のオモテ方として会場案内やチケットのめぐり等の受付に従事していただいた。 登録者全員を対象に事前研修会を開催し、公演の仕組み、会場の熟知、受付の仕事に万全を期した。 ボランティア登録者数:81人(表方62人,裏方19人)	ボランティア登録者数:100人 裏方登録者数:15人	アートプレックスちば事業体の主催事業を中心に、公演のオモテ方として会場案内やチケットのめぐり等の受付に従事していただく。 さらに、舞台セミナー受講修了者を裏方ボランティアとして登録して頂き、舞台ボランティアとして、参加してもらおう。	市 市 その他 総事業費	0 0	市 市 その他 総事業費	0 0	B		
2	基本施策3 (3) ①		美術館ボランティア	公募により採用され、ボランティア研修を受講したスタッフによる事業。美術館の展覧会について講習、自主的な学習をしたボランティアスタッフが、ギャラリートーク、鑑賞リーダーとして児童生徒の案内、ワークショップの企画、実施などの活動を行っている。(無償)	指定管理者 (財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	ギャラリートーク、鑑賞リーダー、ワークショップを中心に活動を進めた。 WICANプロジェクトを通して、大学生とともに鑑賞教育に取り組んだ。 新規ボランティア(4期)の養成研修を実施した。 ボランティアスタッフ登録者数(平成26年3月末現在):25名	新規メンバーを加えて活動を充実させたい。	引き続き、ギャラリートーク、鑑賞リーダー、ワークショップを中心に活動する。 WICANプロジェクト等を通して、他団体との交流にも力を入れる。	市 市 その他 総事業費	20 20	市 市 その他 総事業費	0 0	B		
3	基本施策3 (3) ①		施設ボランティア養成研修	施設ボランティアとして活動するにあたって必要となる知識・技術を習得するための研修を行う。 (基礎研修)生涯学習、社会教育に関する基礎的知識習得やボランティア活動の意義・役割等の理解を深めるなど、今後のボランティア活動の基盤をつくる。 (専門研修)活動するにあたって必要とされる専門的知識、技術を習得するとともに、具体的な活動にむけた実践的能力を養う。 ※基礎講座、専門講座ともに修了した者は、生涯学習センター施設ボランティア(まなびサポーター)の登録対象者となる。	指定管理者 千葉市教育振興財団グループ	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	千葉市中央図書館・千葉市立郷土博物館・千葉市立加曽利貝塚博物館・千葉市美術館・千葉市生涯学習センターの施設ボランティアを志望する市民を対象とし、合同で基礎講座を実施した。 日程 6月21日～7月12日 場所 生涯学習センター ○参加人数(全回出席者数) ・中央図書館 17人(11人) ・郷土博物館 10人(3人) ・加曽利貝塚博物館 5人(4人) ・美術館 14人(12人) ・生涯学習センター 10人(7人) 合計 56人(37人) ○研修終了後のボランティア登録者数 5人	・全回出席者の増加 基礎講座:64人/80人中 (平成24年度 40人/50人中) ・研修修了後、生涯学習センターでボランティア登録者数の増加(15人) (平成24年度 13人)	千葉市立郷土博物館・千葉市生涯学習センターの施設ボランティアを志望する市民を対象とし、合同で基礎講座を実施する。 日程 6月3日～6月24日 場所 生涯学習センター 募集人数 ・郷土博物館 15人 ・生涯学習センター 5人	市 市 その他 総事業費	191 191	市 市 その他 総事業費	190 190	C		
4	基本施策3 (3) ②		千葉市民活動支援センター (平成25年度までは市民活力創造プラザ)	市民のボランティア活動やNPO活動などを支援する施設として、活動に必要な情報を提供しているほか、各団体のイベント情報や参加募集案内などを紹介。	市 指定管理料	市民局 市民自治推進部 市民自治推進課	(1)ボランティア情報の提供 121件 (H24年度 154件) (2)ボランティアに関する相談 94件 (H24年度 49件) (3)会議室の提供 (4)イベント・講座等の開催	(1)ボランティア情報の提供 ボランティア情報掲載数の増加 (2)ボランティアに関する相談 相談件数:前年比増	(1)ボランティア情報の提供 (2)ボランティアに関する相談 (3)会議室の提供 (4)イベント・講座等の開催	市 市 その他 総事業費	13,414 13,414	市 市 その他 総事業費	16,435 16,435	B	平成25年度までは主催事業であった。	
5	基本施策3 (3) ②		ちば生涯学習ボランティアセンター	市内で活躍する、様々な分野の知識や技能を有し、ボランティアとして活躍する意欲をもった市民や団体の情報を収集し、主に市内の公共施設等で学習活動を行っている団体等とのコーディネートを行い、市民の生涯学習活動及びボランティア活動の支援を行う。	指定管理者 千葉市教育振興財団グループ	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	・登録者の受付・コーディネート ・情報紙「ボランティア・タイム」を発行(7月、11月、3月) ・ボランティアセンター活動促進事業として、講座「ボランティアはじめたい!千葉市のボランティア関連施設活用術」を実施 ・ボランティアセンター登録者の紹介として、ボランティアフェア2013を実施 ・各種研修事業(生涯学習指導者基礎研修等)で登録ボランティアに活動発表の機会を提供 ・ボランティアセンターの登録者名簿を市内公共施設へ配布の他、町内自治会向けチラシを作成し、平成25年度は稲毛区と若葉区の町内自治会へ名簿と共に配布。 ・ボランティアセンターの登録者名簿作成(3月更新) (平成25年度 登録者数:1,483人、利用件数:162件)	登録者数、利用件数の増加 登録者数:1,550人 利用件数:150件 (平成24年度 登録者数:1,492人 利用件数:144件)	・登録者の受付・コーディネート ・情報紙「ボランティア・タイム」を発行(7月、11月、3月) ・ボランティアセンター活動促進事業として、講座「ボランティアはじめたい!千葉市のボランティア関連施設活用術」を実施 ・ボランティアセンター登録者の紹介として、ボランティアフェア2014を実施 ・各種研修事業(生涯学習指導者基礎研修等)で登録ボランティアに活動発表の機会を提供 ・ボランティアセンターの登録者名簿を市内公共施設へ配布の他、町内自治会向けチラシを作成し、平成26年度は緑区の町内自治会へ名簿と共に配布。 ・ボランティアセンターの登録者名簿作成(3月更新)	市 市 その他 総事業費	- -	市 市 その他 総事業費	- -	B	多くのボランティアに活動機会を提供する。 登録者数:1,500人 利用件数:150件 (平成25年度 登録者数:1,483人 利用件数:162件)	
6		基本施策3(3)②	美浜だれでもどこでもアーティスト(再掲)	※1(2)14参照(3ページ)												

**基本施策4 創造活動を支える場の確保**

**(1) 創作活動の場づくり**

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成25年度実施実績	平成25年度目標	平成26年度実施計画	平成26年度目標	平成25年度決算額(千円)	平成26年度予算額(千円)	平成25年度事業評価	備考	
					市	市の関わり										
1		基本施策4(1)①	学校空き教室の有効利用(再掲)	※4(2)1参照(12ページ)												
2		基本施策4(1)① 基本施策4(1)②	アーティストインキュベート(再掲)	※4(2)2参照(12ページ)												
3		基本施策4(1)②	まちカフェライブ(再掲)	※1(2)21参照(3ページ)												

**(2) 既存施設活用の促進**

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成25年度実施実績	平成25年度目標	平成26年度実施計画	平成26年度目標	平成25年度決算額(千円)	平成26年度予算額(千円)	平成25年度事業評価	備考	
					市	市の関わり										
1	基本施策4(2)①	基本施策4(1)①	学校空き教室の有効利用	小・中学校の空き教室を有効的に活用するため、利用調整を図る。	市	総合政策局 総合政策部 政策調整課 教育委員会 事務局 教育総務部 企画課		・各指定都市調査や市内学校調査、インターネットモニターによるニーズ調査等を行い、地域コミュニティの拠点としてどのような取り組みができるのか、検討を進めた。	空き教室の活用について、地域コミュニティの拠点としての取り組みを引き続き検討する。	・地域コミュニティの拠点として、どのような取り組みができるのかについて、検討を進める。	学校教室開放に関する指針を策定する。	市 0 その他 0 総事業費 0	市 0 その他 0 総事業費 0	B		
◎2	基本施策4(2)①	基本施策4(1)① 基本施策4(1)② 基本施策4(2)② 基本施策5(2)②	アーティストインキュベート	「千葉市文化芸術振興計画」に基づき、あらゆる芸術家に対し、作品の制作や発表、多様な人々との交流の場を提供するため、学校跡施設等を利用し、本市に新たな文化芸術が生まれる活動基盤を整備する。	市	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課		休止(活用可能な施設等の調査)	休止	休止(活用可能な施設等の調査)	休止	市 0 その他 0 総事業費 0	市 0 その他 0 総事業費 0	—		
◎3		基本施策4(2)② 基本施策4(2)③	新人賞フォローアップ事業(再掲)	※3(2)2参照(10ページ)												
◎4		基本施策4(2)②	ベイスайдジャズ千葉(再掲)	※1(1)2参照(1ページ)												
◎5		基本施策4(2)②	ちば・まちなかステージ(再掲)	※2(2)19参照(9ページ)												
6	基本施策4(2)④		文化施設間のネットワーク化	指定管理者として管理運営する文化施設間(4館)のネットワーク化を図り、どの施設からも空き実績が確認でき、予約ができる体制を構築する。	指定管理者 アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課		連携事業(マエストロの旅、6区市民文化祭)をととして、4施設のPRを実施する。	更なるPRを推進し、市民へ周知する。	連携事業(マエストロの旅、6区市民文化祭)をととして、4施設のPRを実施する。	更なるPRを推進し、市民へ周知する。	市 0 その他 0 総事業費 0	市 0 その他 0 総事業費 0	B		
7		基本施策4(2)④	ちばミュージアムウォーク(再掲)	※2(1)4参照(5ページ)												
8	基本施策4(2)⑤		生涯学習情報提供システム(まなびネット)の運用・管理	生涯学習活動を総合的に支援し、市民の生涯学習及び交流の場を確保するために、市内で行われる講座や活動している学習グループ等の生涯学習情報をインターネットを通じて提供する。	指定管理者 千葉市教育振興財団グループ	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課		「ちば市政だより」に掲載される講座・イベント情報を中心に生涯学習情報としてデータを作成・入力した。「ちば市政だより」以外の市内の学習情報データの掲載を行った。市内の団体・サークル情報の更新・追加を行った。	アクセス数:15,000件(平成24年度13,158件)	「ちば市政だより」に掲載される講座・イベント情報を中心に生涯学習情報としてデータを作成・入力する。「ちば市政だより」以外の市内の学習情報データの掲載を行う。市内の団体・サークル情報の更新・追加を行う。	アクセス数:19,000件	市 1,396 その他 1,396 総事業費 1,396	市 1,396 その他 1,396 総事業費 1,396	A		

基本施策5 文化芸術活動への支援

(1) 情報提供機能の充実

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成25年度実施実績	平成25年度目標	平成26年度実施計画	平成26年度目標	平成25年度 決算額(千円)	平成26年度 予算額(千円)	平成25年度 事業評価	備考
1	基本施策5 (1) ①	基本施策5(3)①	文化情報紙「あでるは」刊行	千葉市を中心に行われる音楽やイベントなど文化に関する行事の情報収集して施設ごとに紹介するとともに、千葉市の文化財等に関する情報を発信する。	指定管理者 アートプレックスちば事業体	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課	発行:アートプレックスちば事業体 規格:A4判 6頁(3頁4色、3頁1色) 部数:10,000部×12ヶ月=120,000部 配布箇所:約400箇所 読者アンケート数:291通	市内文化関係情報の提供の充実を図る。 読者アンケート数:300通	情報内容を整理し、紙面刷新を図る。 発行:アートプレックスちば事業体 規格:A4判 6頁(3頁4色、3頁1色) 部数:10,000部×12ヶ月=120,000部 配布箇所:約400箇所	市内文化関係情報の提供の充実を図る。 読者アンケート数:300通	市 その他 総事業費	市 その他 総事業費	B	
2	基本施策5 (1) ②	基本施策1(1)② 基本施策5(1)①	アーティストバンクちばの設置・運営	文化情報の収集・発信、舞台企画・事業企画等の相談、アーティストバンクの登録・管理、ボランティア登録・管理など文化事業の総合窓口として、文化情報センター「アーティストバンクちば」を設置し運営している。	指定管理者 アートプレックスちば事業体	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課	文化事業の総合窓口として、アーティストバンクちばを運営し、文化情報の収集・発信、事業企画のよろず相談、ボランティア登録・管理を行った。 アーティストバンクちば登録者の演奏機会65回 相談件数81件	アーティストバンクちばに登録したアーティストの演奏機会の確保 相談件数:50件	アーティストバンクちばの更なる充実を図る。 ①文化情報収集・発信 ②舞台企画、事業企画相談窓口(よろず相談) ③アーティストバンク(プロ・アマ)の登録・管理 ④ボランティアスタッフ(表方・裏方)登録・管理	アーティストバンクちばに登録したアーティストの演奏機会の確保 相談件数:100件	市 その他 総事業費	市 その他 総事業費	A	

(2) 市民と行政の協働体制の確立

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成25年度実施実績	平成25年度目標	平成26年度実施計画	平成26年度目標	平成25年度 決算額(千円)	平成26年度 予算額(千円)	平成25年度 事業評価	備考
1	基本施策5 (2) ①		千葉市文化芸術振興会議の設置・開催	市民と行政が協働して文化芸術振興を行うための会議を設置し、開催する。	市 主催	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課	千葉市文化芸術振興会議を2回開催した。 ・第1回 開催日:平成25年6月24日(月) 会 場:中央コミュニティセンター 千鳥・海鷗 議題:①千葉市文化芸術振興計画 進捗状況について ②千葉市文化芸術振興計画 重点項目について 出席者:文化芸術振興会議委員・市民局長ほか ・第2回 開催日:平成26年2月4日(火) 会 場:中央コミュニティセンター 千鳥・海鷗 議題:①文化芸術振興計画 重点項目について ②芸術文化事業への新たな財政支援について 出席者:文化芸術振興会議委員・生活文化スポーツ部長ほか	2回開催 委員から得た意見を、「千葉市文化芸術振興計画」の推進に反映させる。	千葉市文化芸術振興会議を3回開催する。26年度は次期計画策定準備のため、また、芸術文化振興事業補助金事業採択のため3回開催 ・第1回 開催日:平成25年6月下旬 会 場:中央コミュニティセンター 千鳥・海鷗 出席者:文化芸術振興会議委員・市民局長ほか ・第2回 開催日:平成26年11月頃 ・第3回 開催日:平成27年2月頃	市 その他 総事業費	市 その他 総事業費	B		
◎ 2	基本施策5 (2) ②		文化芸術活動支援事業	文化芸術活動の支援のため、共催・後援、広報の協力、会場の確保、負担金の交付などを行う。	その他 共催 負担金	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課	・芸術文化団体との共催事業(市負担金を交付) 9事業 783千円 ・芸術文化団体の申請内容に応じ、共催・後援、広報の協力、会場の確保を行った。 (平成25年度参加・来場者数 6,751人)	参加・来場者数の増加 (平成24年度 35,515人)	・芸術文化団体との共催事業(市負担金を交付) 11事業 920千円(26年度は25年度の20%減、27年度廃止) ・芸術文化団体の申請内容に応じ、共催・後援、広報の協力、会場の確保を行った。	参加・来場者数の増加 (平成25年度 6,751人)	市 その他 総事業費	市 その他 総事業費	C	施設改修により一部事業が実施されなかったため、参加者数減となった。
新規◎ 3	基本施策5 (2) ②		芸術文化振興事業補助金	芸術文化団体が実施する市民参加や人材育成が期待できる芸術文化事業に対し、補助金を交付する	その他 主催 補助金	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課			下記事業に対する補助金を交付する (1)市民参加事業 事業に関わる団体(主催者・共催者)の構成員や会員以外の市民の事業参加が見込まれる事業(補助上限20万円):4事業予定 (2)市民育成事業 芸術文化活動をする人材を、2~3年間の複数年度で継続的・段階的に育成・支援する事業(補助上限30万円):1事業予定 (3)市民参加特別事業 内容、規模等において通例を凌ぐ大規模事業で、幅広い市民の事業参加と、多くの集客が見込まれる事業(補助上限150万円):1事業予定	補助金申請事業数 10事業	市 その他 総事業費	市 その他 総事業費		
◎ 4		基本施策5(2)②	舞台芸術家登録制度(アーティストバンク)(再掲)	※3(2)3参照 (10ページ)										
◎ 5		基本施策5(2)②	アーティストインキュベート(再掲)	※4(2)2参照 (12ページ)										

(3) 産・学・官の連携促進

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成25年度実施実績	平成25年度目標	平成26年度実施計画	平成26年度目標	平成25年度 決算額(千円)	平成26年度 予算額(千円)	平成25年度 事業評価	備考
1	基本施策5 (3) ②		千葉市・大学連絡会議	市長と市内の大学及び短期大学の学長が、本市の課題等について広く意見・情報交換を行う。	市 主催	総合政策局 総合政策部 政策企画課	・千葉市・大学連絡会議の開催(7月23日) 場所:オークラ千葉ホテル ・幹事会の開催(11月14日) 場所:千葉市役所内会議室	千葉市・大学連絡会議、幹事会ともに各1回開催予定	・千葉市・大学連絡会議の開催(7月) ・幹事会の開催(11月) ※場所は未定	千葉市・大学連絡会議、幹事会ともに各1回開催予定	市 その他 総事業費	市 その他 総事業費	B	
2		基本施策5(3)①	文化情報紙「あでるは」刊行(再掲)	※5(1)1参照 (12ページ)										

(4) 文化振興推進体制の強化

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成25年度実施実績	平成25年度目標	平成26年度実施計画	平成26年度目標	平成25年度 決算額(千円)	平成26年度 予算額(千円)	平成25年度 事業評価	備考
1	基本施策5 (4) ①		千葉市文化行政推進会議の設置・開催	庁内の文化関連事業を効果的に実施するため、庁内の横断的組織となる文化行政推進会議を設置し、開催する。	市 主催	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課	文化行政推進会議幹事会の開催(5月24日) 文化行政推進会議の開催(6月10日)	幹事会(書面会議)を1回開催 庁内の連携強化を図る。	文化行政推進会議幹事会の開催(5月中旬頃)(1月下旬頃) 文化行政推進会議の開催(6月中旬頃)(1月下旬頃)	次期文化芸術振興計画策定準備のため、幹事会・推進会議を開催し、庁内の連携強化を図る。	市 その他 総事業費	市 その他 総事業費	B	